

平塚市地域公共交通網形成計画に基づく施策の実施状況一覧(令和5年度)

地域公共交通網形成の基本方針	施策体系	令和5年度の実績
(1) まちづくりと広域連携を支える公共交通体系の整備	①鉄道の利便性向上の促進	神奈川県鉄道輸送力増強促進会議に要望を提出(11月)
	②バスの公共交通軸の整備・強化	東海大学前駅を拠点とした新たなバス路線の開通に向けた関係機関との協議・調整を実施。秦野市と5月、11月、2月に打ち合わせを実施し、東海大学駅前南口ロータリーにおけるバス乗降場増設等を検討 ・令和5年4月25日にトランジットセンター(ツインシティ大神バス停)が新設され、平塚駅北口～ツインシティ大神～本厚木駅南口(新道経由)が新設 ・旧道経由の既存バス路線についても一部がツインシティ大神バス停へ乗入れ。 ・旧道～ツインシティ大神バス停間の大神43号線について、大型車通行禁止規制(路線バスを除く)を実施(2月) ・定期的に国道129号の交通状況を確認(目立った渋滞は無し)
(2) 公共交通が不便な地域への対応	①地域内交通の整備	<公共交通の利用促進と地域内交通の整備に関する手引き> ・神田地区、大野地区、平塚地区、海岸地区の自治会定例会等で説明を実施し、市内全地域で説明を完了した。 ・グリーンスローモビリティを用いた地域主体交通を視察(1月)し、先進事例を研究 <神奈川大学移転関連> 土沢地区の自治会と路線バスの利用促進や地域内交通等について意見交換(6月、9月、1月)したほか、利用促進を図るため路線バスの時刻表や割引制度を記載した回覧を各戸配布(8月)
	(参考)	<地域内移送> 実施団体及び検討中の団体を引き続き支援

地域公共交通網形成の基本方針	施策体系	令和５年度の実績
(3) 誰もが利用しやすい公共交通環境の整備	①バリアフリー化の推進	ノンステップバス導入：2両 ユニバーサルデザインタクシー導入：4台
	②交通結節点の整備	<バス停の待合環境の改善> ・市内バス停（候補地：コンフォール平塚前）の上屋整備に向けて、交通事業者及び広告事業者と調整中 ・ラッシュ時等にバス利用者が視覚障がい者誘導用ブロック上に列を作らないよう、平塚駅北口バス乗り場整列ラインの整備について、交通事業者と検討中
		<サイクル&バスライド施設の整備> 「柳の内」バス停へのサイクル&バスライドを7月10日に設置
(4) 自家用車依存からの転換と公共交通の利用促進	①利用促進事業	<公共交通の利用促進と地域内交通の整備に関する手引き>（再掲） ・神田地区、大野地区、海岸地区、平塚地区の自治会定例会等で説明を実施し、市内全地域で説明を完了した。 ・グリーンスローモビリティを用いた地域主体交通を視察（1月）し、先進事例を研究 <その他> ・田村地区、真土地区の一部へ平157系統（国道129号経由の急行便）利用促進を図るため路線バスの時刻表や割引制度を記載したチラシを回覧 ・土沢地区へ利用促進を図るため路線バスの時刻表や割引制度を記載した回覧を各戸配布（再掲）